

各部会の報告（令和8年1月8日時点）

※前回の開催については、報告済みの会議は除きます。

精神保健部会		
前回の開催内容報告	令和7年12月17日（水）13：30～15：00	参加人数 22名
<p>今月の内容は、情報交換と話題提供を行った。</p> <p>情報交換では、各関係機関や事業所からの近況報告と、年末年始についての確認を行った。</p> <p>話題提供では、訪問看護のほうから、入院中のグループホームに住んでいた方で、病状が変わり、退院先がみつからない方の支援についてや、自殺企図のある方への対応について、また、発達障害の特性のある方への対応について、事例やケースをもとに、アドバイス等を出し合う等、話し合った。</p> <p>その中で、実際に精神障害の方を受け入れていく中で、事業所内で話し合い、特性に配慮した工夫をしながら対応したことや、他関係機関に相談しながら支援を展開した報告があった。</p> <p>課題としては、マンパワーが足りない等の人手不足をはじめとする社会資源の少なさや、特性に配慮した環境づくりの必要性についてあげられていた。</p> <p>医療との繋がり必要性についてや、関係機関同士の連携、また、支援者が一人で抱え込まずに話し合う等、時間をかけていく支援体制づくりを行うことが確認できた。</p>		
次回開催予定		
令和8年1月21日（水）13：30～15：00		

こども支援部会		
前回の開催内容報告	令和7年12月24日（水）13：30～15：45	参加人数 87名
<p>帯広市教育研究所冬季研修講座との合同開催で、「教育と福祉の連携～切れ目のない支援の充実を目指して～」のタイトルで十勝障がい者総合相談支援センター目黒氏に講演いただいた。こども支援部会構成員のほか、帯広市内の小中学校教諭が多数参加しての部会となった。講演の中で放課後等デイサービスや日中一時支援、短期入所、相談支援事業等の福祉サービス、帯広市の特別支援教育、高校での通級指導や卒業後の進路選択についても各分野の専門職が説明を行った。後半は「放デイ・日中一時・短期入所」、「相談支援」、「特別支援教育」、「高校卒業後の進路選択」の4ブースに分かれ、質疑応答を行った。</p>		
次回開催予定		
<ul style="list-style-type: none">・第4回こども支援部会 令和8年1月16日14：00～ 保健福祉センター多目的ホール（第3回医療的ケア児等支援検討部会と合同開催）・第5回こども支援部会 令和8年2月6日13：30～ 保健福祉センター多目的ホール		

就労支援部会		
前回の開催内容報告	令和 7 年 12 月 16 日（火）	参加人数 28 名
	午前の部 10：30～11：30	
	午後の部 13：30～14：30	
<p>とかちアークキッチンの高橋副部会長による、十勝ぐるめの杜の工場見学を行った。</p> <p>午前の部と午後の部に分かれて行い、午前の部は12名、午後の部は15名参加し、高橋副部会長は両部で進行を行った。</p> <p>初めに、とかちアークキッチンの設立経緯の説明、次に十勝ぐるめの杜の現状や取り組み、山本忠信商店の取り組みについて説明があり、最後に工場内の見学を行った。</p>		
次回開催予定		
令和 7 年 2 月 17 日 13:30～15:30 今年度の振り返り及び来年度の取り組みについて		